

自ら考え よく学ぶ 心豊かでたくましい子



# 輝け三井っ子

輪島市立三井小学校  
学校だより 第3号  
令和5年6月26日  
文責:角間

「挑戦し、感動いっぱい」の三井小学校



## 上を向いて伸びよ!

### まっすぐにすくすく育つ7月

### 心豊かな三井っ子をバージョンアップ!

保護者の皆様や地域の皆様のお力添えをいただきながら、今年度もさまざまな活動が始まっています。毎年継続して行われることで、三井地区の自然の豊かさや文化の奥深さに感じ入りながら、児童は知識を蓄え、技能を高めています。授業においては、一人一台端末の導入により、個別最適な学び、そのための協働的な学びの具現化に努めています。そして、朝、休み時間は、体育館にドッチボール等で元気に遊ぶ姿が常に見られ、はつらつと学校生活を満喫しています。

そんな折、先日、児童に行き過ぎた言動が見られることが分かりました。また、お世話になっている大人の方に対してもありました。いやな思いをしている人がいるという事実をしっかりと捉えて、集会を開き、「みんなが気持ちよく過ごすには、どうすればよいのか」について話をしました。「どんなことに気をつければよいのか」について問うと、児童からは、「親しき仲にも礼儀あり」という言葉があがり、自分たちの今後の言動について考えました。

校長からは、児童に「言葉の大切さ」について、以下のように話をしました。

皆さん、この字「言霊」を読むことができますか。(6年生が「ことだま」と読む)そうです。「ことだま」と読みます。言葉は、目には見えないけれど、生きているんですね。そして、使い方によって人を幸せにしたり、不幸にしたりもします。ほんのちょっとした一言が、不思議と大きな力をもちます。ここに「その一言」という詩がありますので紹介します。(詩を朗読する)どう思いますか?私は、私の先生から「教師にならないか、向いとると思うよ」という一言で、勉強が苦手でしたが、夢をもつことができました。

「その一言」  
 たかはしけいご  
 高橋系吾

その一言  
 その一言で 励まされ  
 その一言で 夢をもち  
 その一言で 腹が立ち  
 その一言で がっかりし  
 その一言で 泣かされる  
 ほんのわずかな一言が  
 ふしぎと  
 大きな力をもつ  
 ほんの  
 ちょっとした一言で

ました。みなさんも、ほんのちょっとした言葉を大切に、相手にすてきな一言が言えるといいですね。

集会の後、この詩を「今月の暗唱にしませんか」と言う声が児童からありました。三井っ子は素直で打てば響く子たちです。その都度、適切に対応し、健やかな育成に努めていきます。 学校長 角間 久美子

# SDGs(持続可能な)輪島市の魅力 子ども議会に向けて追究!

今年度開催される「子ども議会」では、テーマ「SDGs(持続可能な)輪島市の魅力」について各学校で何ができるかを考え、提言するように言われています。三井小学校では、「SDGs(持続可能な)三井町の魅力」について追究し、子ども議会で、何ができるかを提言することにしました。そこで、5・6年生が、総合的な学習の時間を使って、三井町に他県から移住されている3名(新井寛さん、鈴木翔太さん、山本亮さん)をゲストティーチャーとしてお招きし、インタビュー形式で、三井町の魅力についてお話ししていただきました。



- 1 四季をしっかりと味わうことができ、自然の景観が美しい。
  - ・夏の朝夕がよい。川辺が涼しい。雨が美しい。水が良い。
  - ・ほどよい山の高さに囲まれて田が広がり、バランスがよい。人を安心させる。
  - ・田・耕地・山の土地利用が統一されている。景観が美しい。
  - ・伝統的建築(能登瓦を使った母屋、白しっくい土蔵、納屋)の同じ形が点在し美しい。
- 2 三井の人は、よく働き、自然を生かした知恵や術をもっている。(特に年配の方々)
  - ・植物がとれる場所、時期、保存方法、体にいいなど。
- 3 植物が豊富にある。・野草、山菜、食べられる葉、茎、根っこなど。約260種類以上。
- 4 三井は暮らしやすい。空き家活用プロジェクトを生かして暮らせる。
  - ・何もない田舎ではない。近くに町があり、コンビニがあり、都会への交通の便もよい。
- 5 365日、自然とつながり、自然に寄り添った豊かな生き方ができる。

児童は、3名のゲストティーチャーからの学びにより、三井町の魅力を再確認し、その魅力を生かし、持続可能な三井町にするには何ができるか、何が必要かについて真剣に考え、まとめています。

## 7月学校行事等予定

日	曜	内容等	日	曜	内容等
1	土	※(6月30日(金)校内漢字テスト実施)	17	月	海の日 県小学生陸上交流大会
2	日		18	火	水泳(サンプルル)1~6年 ALT
3	月		19	水	
4	火	PTA あいさつ指導 水泳(サンプルル)1~6年 ALT	20	木	1学期終業式 通知表渡し14:30から ノースクリーンデー
5	水	児童委員会6限目	21	金	夏季休業(8月29日まで)
6	木	詩吟教室 SC来校	22	土	
7	金	七夕集会(児童集会)3限目あての木園 校内計算テスト	23	日	
8	土		24	月	学習・水泳教室1~6年 12:00下校 学納金振替日
9	日		25	火	
10	月	生活リズムアップ(~16日) ノースクリーンデー	26	水	第1回PTA役員会(全会員参加)18:00
11	火	本の読み聞かせ山下さん シェイクアウト石川 ALT	27	木	学習・水泳教室1~6年 12:00下校
12	水	太鼓クラブ	28	金	
13	木	水泳(サンプルル)1~6年 SC来校 三井公民館体験合宿~14日まで	29	土	
14	金	詩吟教室 社会科見学(能越道路工事見学)14:00	30	日	ノースクリーンデー
15	土		31	月	学習・水泳教室1~6年 12:00下校
16	日	県吟詠会吟道コンクール輪島大会参加			

※ 予定は変更になる場合があります。ご理解の程、お願いいたします。

## 不審者対応避難訓練 **自分の命を守る術を身につけよ!!**



6月9日(金)、輪島警察署と連携し、不審者から身を守る訓練を実施しました。一部の不審者侵入を想定した訓練では、先生方が対応マニュアルに従って動き、児童を守ることができるか、児童は声を出さず行動し、身を潜めることができるかがためられました。児童も職員も大変よかったです。二部では、不審者に出会った時の訓練を行いました。大

声を出す練習、立ち去り方、逃げ去る方法などを学びました。大切な命を守る術を忘れないように今後も繰り返し確認していきます。



## 学校保健委員会 **暑い夏から身を守る!熱中症対策!!**



6月16日(金)、この日は授業参観後に、学校保健委員会を開催しました。児童・保護者・職員を対象に、今年度は「暑い夏を元気に～熱中症に気をつけよう～」という演題で、大塚製薬株式会社の牧野貴宏氏を講師にお招きし講演会を行いました。学校医の宮下隆司先生にもご来

校いただき、熱中症対策のご助言を賜りました。対策としては、「朝ご飯をしっかり食べる」「汗をかいたら無理をせず日陰などで休む」「早めに水分補給をする」「体調が悪いときは大人に伝える」「体調が改善しないときは病院へ行く」が大切であることを学びました。宮下先生からは、熱中症で命を落とす人が多いことや、熱中症にも段階があり、水分補給をしなければならない段階や、医療にかかる段階について話され、どのような医療処置をするのかを教えてくださいました。児童は自分の命に関わる学習に関心を高め、質問や発言が多く見られました。学んだことへの感想発表も全員がしっかり行い、大変実りの多い学習になりました。最後に、学校の役割(温度・湿度を把握し環境整備をすることと児童の様子を把握すること)、家庭の役割(朝ご飯と水筒を準備すること)、児童の役割(水分補給と体調が悪いときは知らせること)を確認し、みんなの力で暑い夏に向けて、大切な命を守っていきます。

## 土砂災害出前講座 **避難指示で必ず!安全に避難を!!**



6月22日(木)、石川県奥能登土木事務所の砂防課より2名にご来校いただき、土砂災害のための備えと避難について学びました。本校は玄関前にある美登里ヶ丘の斜面が土砂災害区域に指定されており、非常事態の際には、マニュアルに沿って避難しなければなりません。毎年避難訓練は行っていますが、正しい知識を得るために、出前講座

を依頼しました。当日は土砂災害の映像を見て、どんな状況になるのかを確認しました。また、ハザードマップで安全に避難するための避難場所と避難経路を確認することや石川県土砂災害情報システム「SABOアイ」で情報を確認することなどが大切だと分かりました。さらに、非常時に備えて非常持ち出し品を準備しておくことが大切だと教わり、何が必要になるかをグループで考えました。ご家庭でも避難方法と避難場所、非常持ち出し品についてお子様とご確認をお願いします。



## 三井小オリンピック(体力テスト) 最後まで挑戦し感動いっぱい!!

6月1日と2日、2日間に分けて、全児童を対象に、三井小オリンピックを行いました。児童の一人一人の体力を分析し、課題を見つけ系統的な指導につなげ体力向上を図っています。昨年度より、みんなの前で競技し、みんなに応援してもらうことで緊張感が芽生え、記録に挑戦する意欲が高まっています。これから毎年の恒例行事にしていきたいと思います。2日間では、50メートル走とボール投げ、シャトルラン



と反復横跳びを行いました。どの児童も昨年よりも体力がついて記録が伸び、「すごーい」という声に、モチベーションが高まりました。特にシャトルランでは、児童が体力の限界に挑み、決められたリズム内に決められた距離を走り、線を踏まなければなりません。「間に合うか」「間に合わないか」、ハラハラドキドキしながら応援しました。「がんばれー」という声援に応えるかのように、何度

も力を振り絞って走る姿に、心から感動しました。声援をもらって力の限り頑張る子と、力の限界ががんばる姿を見てさらに応援する子、その光景は大変素晴らしかったです。今後も意欲や達成感をもたせ、挑戦心を育てていきます。



## サツマイモの苗植え サツマイモが大きくなるのが楽しみです!!



6月1日(木)、学校田の横の畑で、中谷さんのご指導の下、小山公民館長さんや橋本さん、坂下さんに、ご協力いただき、全児童でサツマイモ植えを行いました。行く道の途中、5月に植えた田んぼの苗がしっかり育っているのが分かり嬉しくなりました。畑に着くと、すでに畑は耕やしてあり、畝には黒マルチがかかっています。サツマイモの苗を植えるための穴があいていました。今年も大変な準備

をしてくださり、本当にありがたく思います。児童は低学年と高学年のペアで、土を掘り、サツマイモの苗を差し、その上に土を掛けました。どの児童も一生懸命植えました。青空の下、緑豊かな自然を満喫しながらの活動は気持ちがよかったです。秋の収穫を楽しみに待ちたいと思います。



## 俳句教室 継続は力なり!個々の感性が光る!!



6月8日(木)、今年度の第1回俳句教室が開催されました。寺路秀司さんと道端しづえさんにご来校いただき、全校で俳句づくりを行いました。6月は夏の季節ですが、スイカ、七夕、朝顔は秋の季語になります。そこで、夏の季語について、一緒に考えました。俳句は奥が深く、難しいですが、三井っ子たちは、寺地さん、道端さんに低学年の時からアドバイスしていただき、適切な言葉や表現について学び続けています。



- |    |                    |    |                   |
|----|--------------------|----|-------------------|
| 1年 | あさがおのむらさきがすきかわいいな  | 2年 | イチゴあじつめたいアイスおいしいな |
| 3年 | ミンミン ミンミンぜみがなきだした  | 4年 | ひまわりが太ようみたいに光ってる  |
| 4年 | つゆのじき じめじめするとむしあつい | 5年 | 校庭で汗がポタポタ 草運び     |
| 5年 | ふんわりと光る明かりは ほたるかな  | 6年 | ひまわりが 空にむかってのびてゆく |
| 6年 | かけぬけた五十メートル 光る汗    | 6年 | すすんではちょっと休けいカタツムリ |